



## B：1/8 アートプロジェクト展開催！

### 東京芸大陳列館に本校学園生作品が初展示！

◆快挙です。都内国公立特別支援学校約70校がエントリーする都教育委員会主催・東京芸術大学協力による「第5回東京都特別支援学校アートプロジェクト」に、B部門中3井川歩優さんのアクリル絵の具で描いた「人外の私～不安を感じている～」が展示されました。

この作品は、昨年度開催の第1回光美展で学園賞を贈呈した作品です。本学園生作品の初入選作品として芸大陳列館に展示されました。祝入選！

## B：1/24 ロボットプログラミング選手権 2019

### 本校B部門チームが全国大会で「準優勝！」

◆立て続けの快挙です。「光明の学び」2学期末号でお知らせしました、ロボットプログラミング選手権：関東甲信越地区大会で参加19校中第4位(都立ただ1校)で勝ち抜いた光明学園B部門チームのプログラムが、神奈川県立こども医療センター内特設会場で開催の「全国病弱教育部門対象ロボットプログラミング選手権全国大会」にエントリー。全国の強豪16チームのプログラムがロボット相撲の「力士」に移植され、トーナメント戦で優勝を競いました。結果は以下の通りです。

第1回戦 光明学園 O2-1 ● 京都府立柳陽総合支援学校

第2回戦 光明学園 O3-0 ● 神奈川県立横浜南養護学校

準決勝線 光明学園 O2-0 ● 長崎県立桜が丘特別支援学校

決勝戦 光明学園 ●1-1○ 千葉県立仁戸名特別支援学校

決勝戦は、取直し10回以上を経て1勝1敗1引分け。勝利までの最短時間規定により仁戸名特支が判定勝ちとなりました。本校チームは本校B部門中学部2年の板垣堯綱さんと堀田龍之介さん2人がメンバーです。「技術」と「数学」の授業で学んだプログラミング理論を生かしてのチャレンジでした。**全国第2位**つまり甲子園で準優勝と同等なのです。大健闘！を称えます。

## B：1/28 都総合文化祭映像作品部門で優秀賞受賞！

◆さらに快挙です。本校B部門中学2年生が「美術」の授業で制作の映像作品「eye」が総合文化祭（東京芸術

劇場会場）で上映され、1/28に優秀賞を受賞しました。記念の賞状と盾をA棟に飾ります！

## 1/28 降雪対策に助っ人メンバーが加入しました！

1/28深夜、気温低下によっては積雪有りとの予報が出されたため、万全を期して副校長が学校に泊まり込みました。早朝の校内点検とバス会社への連絡のために早朝5時には在校している必要があります。



結果として深夜1時と3時頃には降雪が増え、保護者利用の中庭駐車場にも雪が積もり出しました。1/7から配備した除雪機の登場です。ホンダ製バッテリー除雪機



の愛称はラッセル1号君と2号君。A棟と西棟に待機しています。テニスコートの大きさに数センチ積もった雪を10分足らずで除雪完了。頼もしい味方です。

## 光書展入選展を西棟で2/7(金)～

学期初めの全校書道大会をきっかけに本校・そよ風分教室・自宅・病床で学ぶ通学生・在宅生・入院生が取り組んだ書道活動。全てをエントリー作品として審査の上、入選した作品(金賞1、銀賞5、アースブルー賞26)が一堂に展示されますので、学校にお立ち寄りの際、御覧ください。(2/7～3/18まで展示)

## 全国公開研究会に御協力を!

◆全国公開研究会の2/7(金)は両部門全校11:50下校となります。皆様の御協力をお願いいたします。

全国各地から教職員200名近い方々が本校の教育内容に関心をもたれ、参加申し込みをされています。

### S:「ハンドサッカーとは?」～ルールと楽しさ～

★2/15(土)には駒沢オリンピック公園の体育館で、恒例の「東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会」が開催されます。本校を含め約20校が出場して競います。今回は、先月寄贈頂いた120着のユニフォームを応援席も着て勝利を目指しましょう。

ウインターシーズンは多くの肢体校が体育や部活動でハンドサッカーに取り組んでいます。この機会にハンドサッカーのルールや歴史の概要を御説明します。

#### 解説:「ハンドサッカー」ってどんなスポーツ?

ハンドサッカーとは、既存の競技では十分に対応しきれない様々な実態の障害を有する子供達に合わせ、活躍の場を広げ、個々の能力を引き出し、心身を健全に育成するために考え出された競技です。つまり、**障害の比較的重い者と軽い者が協力しあって一緒に活躍できるように工夫したチームスポーツ**です。

ハンドサッカーの成り立ち/肢体不自由の特別支援学校には、様々な実態の児童・生徒が在籍しています。体育の授業では、車椅子バスケットなどのパラリンピック種目を始めとするポピュラーな障害者スポーツや電動車椅子サッカーなどの特定の障害種別による競技は、皆が一緒に行うのは困難でした。そのような理由で陸上競技などの個人種目が多かったのです。しかし、生徒がやりたいのは球技でした。この想いを受け止めた教員が皆で一緒に参加できる競技を試行錯誤しながら創り出したスポーツがハンドサッカーの原型でした。

#### ルールの工夫①「ポジションの設定」

☆フィールドプレイヤー(F):4名/コート上を自由に動きまわることができ、比較的機能障害が少ない選手が対象となります。

☆スペシャルシューター(SS):1名/コート上を自由に動きまわることができ、比較的機能障害が重度の選手が対象となり、スペシャルシューターエリアに入ること、サブゴールへのシュートの権利が得られ、2投の試技で成功することに1点ずつ加算されます。

☆ポイントゲッター(PG):1名/ポイントゲッターエリアに位置し、他の選手からのパスを受けられると1点が加算され、さらに自らの能力に応じたシュート課題に挑戦する権利を得て、成功すると更に1点が加算されます。

☆ゴールキーパー(GK):1名/ゴールエリアに入ることのできる唯一のプレイヤーとしてゴールを守ります。

(コート上に出て行くことも可、その際は通常のフィールドプレイヤーと同じ扱いとなります。)

#### ルールの工夫②「ボールの保持時間」

各選手には、障害の度合いにより5秒もしくは10秒の保持時間が決められ、その制限時間内しかボールを保持し続けることはできません。どちらの時間を適用するかは、チームの指導者が決定します。

#### ルールの工夫③「ボールタッチ」

上肢等の麻痺などにより、パスされたボールをキャッチすることが困難な選手は、ボールが身体や車椅子などに触れたことで、ボールを保持したと認められます。

一方、ボールキャッチが可能な選手はボールに触れただけでは保持は認められません。どちらを適用するかはチームの指導者が決定します。

#### ハンドサッカー大会の歴史～東京から各地域に～

平成の初期、ある養護学校(現在の特別支援学校)の先生が研究会で各学校の体育の授業で行っている球技を紹介し合ったことから始まりました。共通性のある内容であったため、交流試合しようということになり、ルールを統一させて実施した試合がその発端です。年を追う毎に取り組む学校が増え、都内の全肢体校が参加するまでに発展しました。その後、国体に相当する「全国障害者スポーツ大会東京大会2013」のオープン競技となるなど徐々に全国に広がりつつあります。

◆世田谷区内が会場です!ぜひ応援においでください。

第31回 都肢体不自由校 ハンドサッカー大会

日程 令和2年2月15日(土)

時間 試合開始 9:45～ 閉会式15:40(予定)

会場 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

交通 東急田園都市線「駒沢大学」駅下車。徒歩

駐車場 送迎バス多数のため満車となる場合もあります。

校長 田村 康二郎

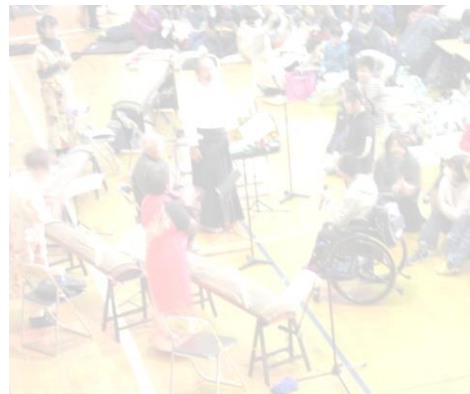
## S部門 日本の伝統文化体験 邦楽の調べ

1月22日(水)、体育館で邦楽合奏団「華組」の皆様による「日本の伝統文化 邦楽鑑賞会」が開かれました。尺八・語りの小池玲山さんは、今年は白の着物に黒の袴という、身が引き締まるような装いでいらっしゃいました。1曲目はテンポの良い『ことうた〜わらべうた〜』。弾むようなリズムと耳なじみのあるメロディに、子ども達はすぐに惹きつけられていました。次にお正月の定番曲『春の海』。尺八と琴のアンサンブルの響きは生演奏の良さを改めて感じる機会でした。名曲の次には、『三枚のお札』で和楽器と語りによる昔話の世界へ。

小池さんの語りも和楽器が奏でる音も臨場感たっぷり、小僧さんが山姥に追いかける場面では、泣き出しそうになる小学部の児童もいたほどでした。中学・高等部の生徒達は落ち着いた様子でじっくりと鑑賞する様子が見られました。

最後は『いつも何度でも』『ルージュの伝言』『パプリカ』などの知っている曲の演奏に笑顔いっぱいの学園生たち。素敵な演奏を聴き、新しい年が明けたことを感じたひとときでした。

( S小学部 主任教諭 川上 雪子 )

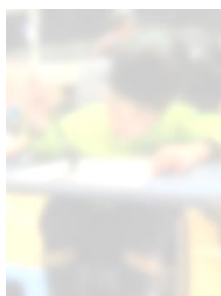
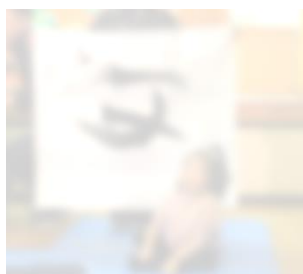


## S・B部門「日本の伝統文化 書初め大会 書道家パフォーマンス」

1月16日(木)SB合同で、日本の伝統文化の一つである「書初め大会 書道家パフォーマンス」がありました。

書初め大会は、その年の抱負を考え、1年がより良い年になるように祈願する日本の伝統文化のひとつです。

今年度は、書道家 森大衛氏をお招きして開催しました。森さんは、学校の表札にある「光明学園」の字を書かれた書道家です。森さんからは、「墨の黒と紙の白の世界の中で楽しんで自分を表現すること」や、「新しい可能性を広げることができるという書道の素晴らしさ」についてお話いただきました。



次に、各学部の代表が大きな筆をもって干支の文字や自分で考えた文字を書きました。「その文字はなぜ選んだのですか？」と聞かれると「今年の干支はねずみだからです」とそれぞれ理由を答えることができました。その後、森さんのパフォーマンス書道では、ハンドボール大会等で使えるように「必勝」という文字と可能性を広げる「学び・光る」という文字を披露してくださいました。

最後に各学部から書道の素晴らしさについて感じたことを伝え、お礼の言葉としました。

( S中学部 主任教諭 遠 直美 )



## B部門「第5回東京都特別支援学校アートプロジェクト展」見学

第5回東京都特別支援学校アートプロジェクト展が、台東区上野公園近くの、東京藝術大学大学美術館・陳列館で開催されました。東京都の特別支援学校71校に在籍する児童・生徒から972点の作品応募があり、厳正なる審査で選ばれた51点が展示されました（かなり高い倍率です）。本校からは、B部門中学部3年生、井川歩優さんの作品「人外の私～不安を感じている～」が初めて入選しました！（写真①）

1月9日（木）、中学部生徒と、高等部の美術I選択者で、展示を鑑賞してきました。館内に入るとすぐ井川さんの作品を見つけ、全員で井川さんとその作品を讚えました。他にも、生徒たちは多様な作品を鑑賞することで、参考になる絵の描き方を見つけたり、新しいアイデアを考えたりして、想像を膨らませていた様子でした。また、各自が気になった作品を見つけ、どんな印象をもったか、作者はどんな気持ちで作ったのかなどを考え、話し合っていました。

今回の見学を通して得たことをどのように反映していくか、今後の生徒たちのつくる作品が楽しみです。

（B 教諭 高井 隆広）

### お知らせ：給食や摂食機能について知る会

前回の光明の橋でお知らせしましたが、昨年度までの給食試食会を改め「給食や摂食機能について知る会」を行います。その第一弾として、2月6日（木）に行われる～ねづやま学び舎PTA連絡会～の中で、西棟見学の一部として厨房見学を計画しています。

新しい厨房の見学窓からの見学会を行い、調理作業の様子を御覧いただいたり、厨房の機能などを御説明しますので、どうぞ御参加ください。

（～ねづやま学び舎PTA連絡会～とは、近隣の小中学校3校の保護者の会です。）

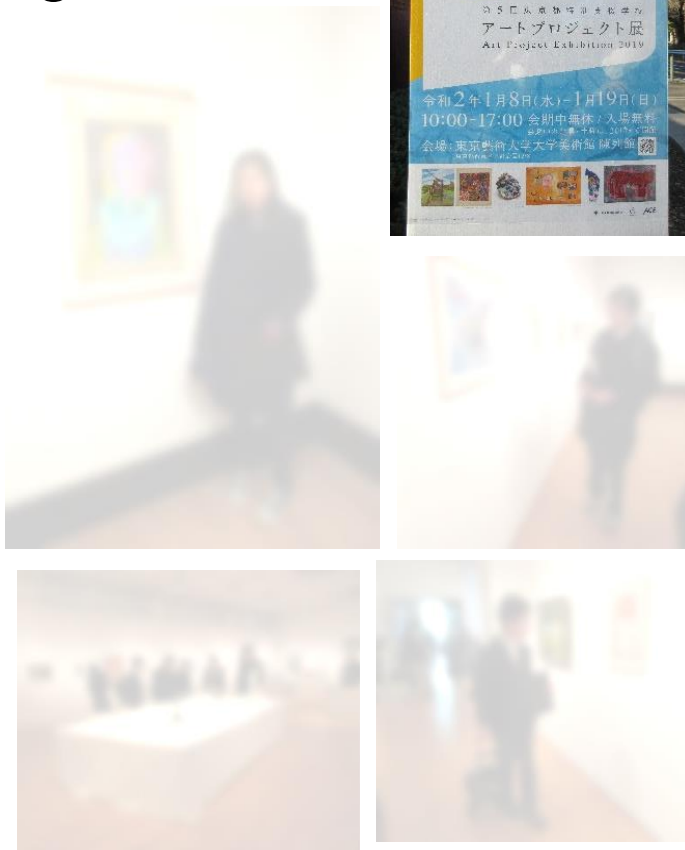
今まで試食会と一緒にやってきた「食形態などを学ぶ会」（口腔機能の発達、非常用食料や形態食など）につきましては別途お知らせします。

令和2年2月6日(木)10:50

A棟 経営企画室前にて

### 見学の様子

①



### 改めてのお願い：名札着用の徹底を

12月18日（水）、不審者侵入時の対応訓練を行いました。北沢警察署の警備課の方が3名来校され、次のような助言をいただきました。

①明らかに不審者と分かる場合を除き、一見すると分からない不審者が侵入した場合が最も危険である。見かけたことがない方に遭遇したら、「何か御用ですか？」と必ず声をかけること。

②本校には保護者の方以外にも来校者が多い現状から、外来者と判別するためにも、教職員及び保護者の名札の着用を徹底すること。

教職員も名札着用を徹底していきます。保護者の皆様も、御来校の際は必ず、名札の着用をお願いいたします。

## 西棟バスターミナル一時停車利用ルールについて

11時50分下校のバス便がある日も、バスターミナルの一時停車利用を「可」とします。

3学期は11時50分下校が多いため、利用可能時間が変則的になりますので、現行と合わせて御確認ください。

ただし、下校時間までが短く、車庫に戻らないスクールバスがあるため、通常の時より停車利用スペースが少なくなります。御理解ください。

### <11時50分下校のバス便がある日>

2月 7日(金) 公開研究会  
2月12日(水) 入学準備説明会  
3月19日(木) 高等部卒業式  
3月24日(火) 小・中学部卒業式  
3月25日(水) 修了式

### 利用可能時間

9時05分～11時00分

※この間、15分以内の停車が可能。

### <現行=通常の下校便の日>

- (1) 14時10分下校及び15時50分下校
- (2) 15時50分下校

### 利用可能時間

9時05分～13時20分

※この間、15分以内の停車が可能。

先日、西棟バスターミナルに9時前に入ってくる車を見かけました。

バススロープやバスターミナル内で、スクールバスとすれ違う状況は大変危険です。安全のために**時間厳守**を徹底してください。

また、バスターミナル内に停車可の上記の時間帯は、児童・生徒が体育館へ移動するなど、歩行者も利用しています。

**常に最徐行し、左右に人がいないか、確認しながら走行してください。**